

石仏の内容

*如来『最高位の仏』

真実から来た者という意味。最高の境地に達した存在、最高の位。

名 称	内 容
薬師如来 医者之长	衆生の病気を治し、安楽を与える仏。病気や障害を治す薬壺を左手に持つ。 6, 11, 15, 17, 18, 22, 23, 26, 33, 34, 35, 39, 40, 46, 50, 51, 59, 67, 74, 75, 77, 88 番 (23 体)
阿弥陀如来 極楽浄土の主	念仏を行う者は必ず極楽浄土へ行けると説き、来世での安らぎを約束する。 2, 7, 30, 37, 47, 53, 57, 64, 68, 78 番 (10 体)
釈迦如来 仏教の開祖	永遠に衆生を救済する仏として崇められている。 1, 3, 9, 49, 73 番 (5 体)
大日如来 密教世界の最高位	真言密教の中心如来で、仏・菩薩もこの如来から生まれる法身仏。 4, 28, 42, 60, 61, 72 番 (6 体)
大通智勝佛 釈迦の師匠	釈迦が仏法を学んだとされる法華経に登場する如来。 55 番 (1 体)

*菩薩『次期如来候補』

仏陀になることを目標に、修行に励んでいるとともに、仏の慈悲行を実践し、衆生を救う。

名 称	内 容
地藏菩薩 無仏時代の救世主	弥勒菩薩が現れるまでの無仏世界において六道輪廻する衆生を救う菩薩。 5, 19, 20, 25, 56 番 (5 体) ※六道輪廻～あらゆる生命は六種の世界に生まれ変わりを繰り返す
虚空蔵菩薩 ぐもんじほう 求聞持法の本尊	智慧や福德の菩薩（学問や記憶力等の智慧）。芸術や技術にも及ぶとして、職人や芸術家の守り本尊である。 12, 21, 24 番 (3 体) ※求聞持法～記憶力増進のための修法
文殊菩薩 智慧の象徴	智を司る菩薩。物事を判断する判断力などの智慧。 31 番 (1 体)

名 称	内 容
弥勒菩薩 釈迦の次代の仏	釈迦の後継者。現在菩薩として修行中で、釈迦入滅の56億年後に如来となり、衆生を救う。 14番 (1体)
観世音菩薩 すべての観音の 基本となる菩薩	音声を観じ、苦悩から救済する菩薩。衆生の苦悩に応じて33の姿に身を変える。 69, 83, 85, 87番 (4体)
千手観音 無限の慈悲者	千の手はどのような衆生をも漏らさず救済しようとする観音の慈悲と力の広大さを表わし、全ての苦難を救い、功德を授ける。 8, 10, 16, 29, 38, 43, 58, 66, 71, 80, 81, 82, 84番 (13体)
十一面観世音 11の顔を持つ 救済者	観世音菩薩の大悲の働きが多面的であることから生み出される変化観音。 13, 27, 32, 41, 44, 48, 52, 62, 65, 79, 86番 (11体)
馬頭観音 諸悪粉碎怒りの 観音	忿怒の形相で表わされ、この形相で様々な苦悩や災難などの諸悪を粉碎する。家畜や荷物を運ぶ馬の守り神。 70番 (1体)

＊明王『如来の使者』

如来の教えに従わない、救いがたい衆生を如来の命を受け力づくで仏の教えを導く。

名 称	内 容
不動明王 五大明王の中心	大日如来の命で仏法を障害するものに対し怒りをもって対決する使者。難行苦行に立ちむかう修行者を護る。 36, 45, 54番 (3体)

＊天部『仏法の守護』

ほとんどが異教の神で「仏教に帰依した神々」として取り込んで生み出された仏。

名 称	内 容
毘沙門天 北を護る守護神	四天王の一人で多聞天の別名で北方の守護神。七福天の一人。 55番 (1体)